

2021年度 第3回 CPC研究会 オンデマンド配信

日 時 : 7月12日(月) ~ 16日(金)

視聴方法 : 申し込みをされた方に、配信 URL をご連絡いたします。

なお、配信 URL の再配布、動画のダウンロードや録画は禁止です。

料 金 : 維持会員・大学官公庁関係=無料 / 非会員=30,000 円

申込締切 : 7月6日(火)

<http://cpc-society.org/>

「活性炭素繊維(ACF)を用いる大気浄化技術の開発と応用」

大阪ガス株式会社 吉川 正晃 氏

- 1) 活性炭と活性炭素繊維の基本
- 2) 大気浄化用活性炭素繊維の開発
- 3) 活性炭素繊維を用いる大気浄化技術の応用例

大阪ガスグループでは、各種の活性炭やピッチ系の炭素繊維と活性炭素繊維(ACF)を製造販売しています。本講演では、その中で ACF を用いる大気浄化技術の開発と応用例についてご紹介します。

ACFは、直径 10~20 μm の炭素繊維の表面に、1~2 nm のマイクロポアを形成させたもので、従来の活性炭に比べ、吸着速度が 10 倍以上早い特徴を持ち、成型加工にも適しています。この特徴を活かし、ACF を道路沿道などの大気浄化、特に窒素酸化物(NO_x)対策に役立てるための技術開発を行いました。

「急速充放電特性と体積あたりの高容量化を両立した

電気化学キャパシタ電極の設計」

愛知工業大学 糸井 弘行 氏

- 1) レドックス有機化合物
- 2) 導電性高分子
- 3) 金属酸化物

活性炭をはじめとする多孔質炭素は、高い表面積と導電性、化学的安定性を備えています。これらの性質を利用した電気エネルギー貯蔵デバイスが電気二重層キャパシタであり、我々の身近な電子機器に利用されています。近年我々は、可逆的な酸化還元反応を行うレドックス化合物を多孔質炭素細孔内部に導入した、高性能な電気化学キャパシタ電極の開発を進めています。本講演では、様々なレドックス化合物を利用した電気化学キャパシタ電極の合成手法と充放電特性について紹介します。

CPC 研究会 講演会事務局 行 e-mail: sec@cpc-society.org または FAX: 029-861-8936
2021年第3回研究会のオンデマンド視聴を希望します。

お名前: 維持会員 非会員 大学関係

ご所属:

Tel:

Fax:

E-mail: